

Security Fortify Software Security Center

新しいSDLCの一元化されたソフトウェアセキュリティ管理

アプリケーションセキュリティ テストのデータ活用

Security Fortify Software Security Center

Micro Focus® Security Fortify Software Security Center (SSC) は、組織のアプリケーションセキュリティプログラム全体を可視化することでソフトウェアポートフォリオのセキュリティ脆弱性の解決を促進する、一元化された管理レポートです。Fortify SSCでは、ソフトウェア開発ライフサイクル (SDLC) のアプリケーションセキュリティデータを、効率、精度、および組織にとっての価値の測定と改善に活用します。Fortify SSCは、修復作業の確認、監査、優先順位付け、管理や、ソフトウェアのセキュリティテストアクティビティの追跡を実行できるプラットフォームです。さらには、管理ダッシュボードやレポートを介して改善度を測定し、静的および動的アプリケーションセキュリティテストの結果の最適化につなげることもできます。Fortify SSCを使用すると、企業全体のアプリケーションセキュリティ体制のイメージと範囲を正確に把握できます。

Security Fortify SSCが組織にもたらす

メリット:

- アプリケーションセキュリティテストプログラム全体のソフトウェアリスクの可視化
- 組織全体のセキュリティテストアクティビティの確認、管理、追跡
- 重要度で優先順位付けされた脆弱性の精度の向上
- 集約的なセキュリティスキャン結果の活用

- 開発、修復、コンプライアンス関連のコスト低減
- ソフトウェアを開発、アウトソーシング、または購入する際の組織的なリスクの抑制
- 内部と外部のセキュリティ規制のコンプライアンス目標の達成
- 適切で、整合性のある、すぐに利用可能な監査済みスキャン結果の提供

主なメリット

- セキュリティチームと開発チームの連携による、セキュリティ問題への共同での取り組みと解決
- 監査プロセスの合理化によって実現される、組織の優先度に合わせた結果の特定と検証による効率の向上
- 監査とレポート作成における一貫性の保持
- アプリケーションのセキュリティプロセスと手順の自動化による、生産性の向上
- セキュリティ関連の遅れの減少による、市場投入期間の短縮

エンタープライズアプリケーションの 包括的なセキュリティ

Security Fortify Software Security Centerにより、ミッションクリティカルなアプリケーションのセキュリティ保護の負担とコストを軽減できます。Fortify SSCを使用すると、ソフトウェアのデプロイ方法が従来型ネットワーク、クラウド、モバイルテクノロジーのいずれ

Micro Focusのセキュリティについて

Micro Focusは、ハイブリッド環境でのリスクの軽減と、高度な脅威に対する防御を必要とするエンタープライズ向けにセキュリティおよびコンプライアンスソリューションを提供する世界有数のプロバイダーです。業界をリードするSecurity ArcSight、Security Fortify、およびMicro Focus Data Securityの製品に基づくMicro Focus Security Intelligenceプラットフォームは、他に類を見ない高度な相関と分析、アプリケーションの保護、およびデータセキュリティを提供し、今日のハイブリッドITインフラストラクチャーを高度なサイバー脅威から守ります。

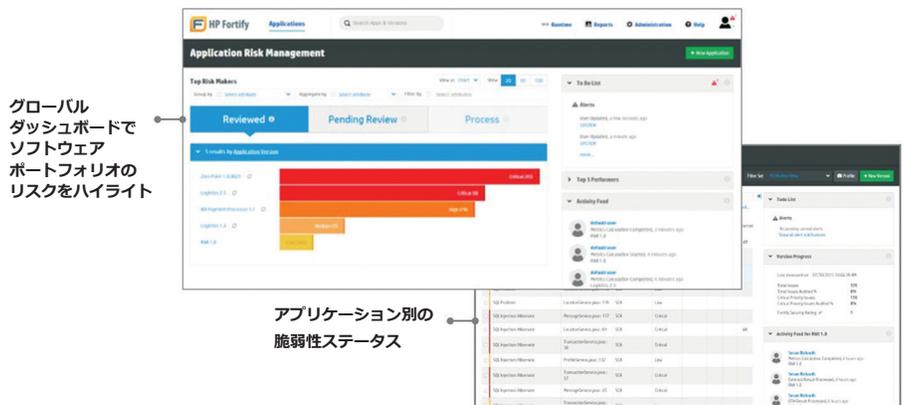


図1: Fortify Software Security Centerダッシュボード Security Fortify SSCには、既存のアプリケーション内のリスクを排除し、新しいアプリケーションをセキュリティ保護された状態で提供するための機能があります。

であっても、脆弱性リスクを簡単に排除できます。Fortify SSCには、最も重要なソフトウェアセキュリティ目標の達成に役立つ、以下の機能が搭載されています。

- **セキュリティテスト** – ソフトウェアがどこでどのように作成されたかに関係なく、悪用される可能性のある脆弱性を短時間で特定します。テストと監査のプロセスがさらに自動化されるため、作業負担も軽減します
- **セキュア開発ライフサイクル** – セキュリティ問題を解決するため開発と連携し、セキュリティが開発およびテスト環境に確実に組み込まれるようにします

機械学習を利用した高精度の結果

組織には、スキャン、監査、修復の作業をさらに自動化し、アプリケーションのデリバリーの迅速化、競争力の維持、アプリケーションプログラムの拡大を可能にする、革新的な方法が必要です。スキャン結果の検証と優先順位付けには、膨大な時間がかかり、専門知識が必要となります。アプリケーションのコンテキストに関する知識と理解力も求められます。Fortify SSC Scan Analyticsには、リアルタイムの機械学習機能と、監査アシスタント機能があり、アプリケーションセキュリティプログラムの改良と合理化、および監査プロセスの効率化によるセキュリティ体制の強化を実現します。

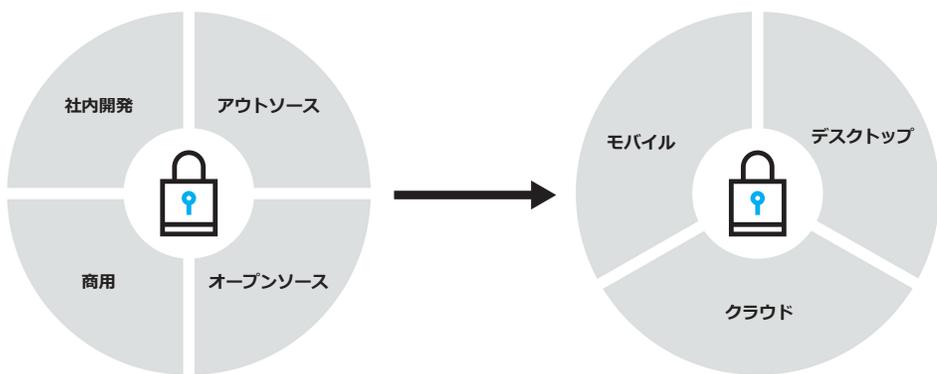


図2: リスクはあらゆるところに潜んでおり、脆弱性リスクは、ソフトウェアの作成方法やデプロイ方法に関係なく、ソフトウェアに存在します。

Fortify SSCを使用すると、誰が検出結果の監査と処理を担当したとしても、検出結果の統合された一貫性が、アプリケーション全体で保たれます。さらに、検出結果が組織のポリシーと優先度に合致する精度も高まります。精度の向上は、組織のスキャン結果の情報を分析し、そこから得た洞察を基に、リアルタイム機械学習を使って検出結果の有効性を高めることで実現します。

主なメリット

- 監査プロセスの改善により、プロセスの効率が向上
- 監査済み結果が、組織のポリシーおよび優先度と整合
- 正確で一貫した監査済み結果を企業全体で提供
- より多くのアプリケーションを処理することで、アプリケーションセキュリティプログラムをスケーリング可能
- 組織のリソースを効率的に利用

アプリケーションのセキュリティ状態の正確な評価

Security Fortifyでは、SDLCに渡って、幅広いソフトウェアセキュリティテスト製品を提供しています。

- **Security Fortify Static Code Analyzer、静的アプリケーションセキュリティテスト (SAST)**
 - 開発中に脆弱性を特定し、解決が最も容易で、最もコストがかからない段階で、これらの重要な問題に優先順位を付けます。709の独自の脆弱性カテゴリを23のプログラミング言語に渡って検出し、840,000を超える個別のAPIに対応します。スキャン結果は、Fortify SSCに保存されます。
- **Micro Focus Security Fortify DevInspect:** 開発者が、セキュリティスキャンを開発者のIDE内で、個別に、継続して、リアルタイムに実行し、SDLCの早い段階にセキュリティの脆弱性を特定して解消できるようにします。

- **Micro Focus Security WebInspect、動的アプリケーションセキュリティテスト (DAST):** WebアプリケーションやWebサービスの実行時に、セキュリティ脆弱性の特定と優先順位付けを行います。対話型アプリケーションセキュリティテスト (IAST) を統合すると、攻撃対象領域のカバレッジが拡大され、より多くの脆弱性を特定できます。スキャン結果は、Fortify SSCに保存できます。
- **Micro Focus Security Application Defender、ランタイムアプリケーションセルフプロテクション (RASP):** 本番環境アプリケーション内のソフトウェア脆弱性に対する攻撃やその他のセキュリティ違反を特定し、その悪用からアプリケーションをリアルタイムで保護します。
- **Micro Focus Security Fortify on Demand、サービスとしてのセキュリティ (SaaS):** ソフトウェアのセキュリティをすばやく正確にテストする、簡単で柔軟な方法です。専用の追加リソースはなく、ソフトウェアのインストールと管理も一切不要です。

脅威インテリジェンス

サイバー犯罪者の攻撃により、ソフトウェアの新たな脆弱性が日々明らかになっています。こうした容赦のない巧妙な手口の攻撃に対抗するには、アプリケーションの進化するセキュリティリスクを継続的に分析することが必要です。すべてのSecurity Fortifyテスト製品は、Fortify Software Research Groupによって供給される、最新の脅威インテリジェンスを活用します。このグループは、新しい脅威を監視するグローバルセキュリティ調査チームとして定評があります。Security Fortify Software Security Contentは、907の脆弱性カテゴリを23のプログラミング言語に渡ってサポートし、840,000を超える個別のAPIに対応します。

セキュア開発ライフサイクル

企業全体のソフトウェアリスクの体系的な排除

ソフトウェアをセキュリティ保護するには、ソフトウェアセキュリティ保証 (SSA) と呼ばれるプロアクティブなアプローチを用いるのが最も効果的です。SSAは、脆弱性の特定と解消によってソフトウェア内のリスクを排除するための体系的な方法を提供する包括的な評価認証です。アプリケーションライフサイクル全体のセキュアな開発プラクティスの促進を目標としています。Fortify SSCを使用すると、アプリケーションセキュリティテストプログラム全体を可視化できるため、組織は、SSAプログラムのすべての側面を自動化することができます。この結果、管理チーム、開発チーム、セキュリティチームが、ソフトウェアセキュリティアクティビティのトリアージ、追跡、検証、管理を連携して行えるようになります。Fortify SSCにより、ソフトウェアポートフォリオのリスクをハイライトし、アプリケーション別に脆弱性ステータスを示す、包括的なダッシュボードが得られます。このダッシュボードで、すべてのソフトウェアが、内部と外部のセキュリティ規制のコンプライアンス目標を達成していることを確認できます。Fortify SSCは、アプリケーションセキュリティを意識する文化を組織全体で育てるための、プロアクティブな方法です。

Investment Centerの最大限の活用

Security Fortify Software Security Centerには、安全性が強化されたコードの開発、生産性の向上、コストの削減、ソフトウェアセキュリティアクティビティの管理に役立つ、開発者向けの支援機能があります。Security Fortifyによって提供されるテクノロジスイートにより、組織によるアプリケーションセキュリティプログラムの構築と拡大が促進されます。その基礎となっているのは、長年の経験によって培

われた、数多くの成功したお客様のデプロイメントから得た、実際のソフトウェアセキュリティ保証の専門知識です。広範囲のスキルを持つFortifyコンサルティングサービスチームが、豊富な知識に基づいて、テクノロジーの実装、環境内での統合、プログラムに合わせた構成とカスタマイズをサポートします。当社のサービスには、リスク評価、戦略とプランニング、SSA開発、およびセキュリティ認識とセキュアコーディングのベストプラクティスを紹介するトレーニングと教育が含まれます。

Security Fortifyについて

Security Fortifyは、ランタイムのアプリケーション監視と保護に加え、業界で最も包括的な静的および動的アプリケーションセキュリティテストテクノロジーを提供します。その高い品質は、業界をリードするセキュリティ調査によって裏打ちされています。社内向けやマネージドサービスとして導入すれば、拡張性が高く、迅速な対応を可能にするソフトウェアセキュリティ保証プログラムを構築することができ、今日の進化し続けるIT組織のニーズに応えることができます。

詳細情報

Micro Focus製品およびSecurity Fortify Software Security Centerの詳細については、以下のWebまたは、Security Fortifyの営業担当までお問い合わせください。

詳細情報

www.microfocus.com/appsecurity

お問い合わせ先：
www.microfocus.com

Micro Focus

英国本社

United Kingdom
+44 (0) 1635 565200

米国本社

Rockville, Maryland
+1 301 838 5000
+1 877 772 4450

www.microfocus.com

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社

0120 923 333

www.microfocus-enterprise.co.jp